

青森県十和田市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:百石道路「下田百石IC」から十和田市街地まで30分 □電車(新幹線)の場合:JR東京駅~JR七戸十和田駅 約3時間 七戸十和田駅から車で20分 □飛行機の場合:羽田空港~三沢空港または青森空港まで 80分、三沢空港~車で40分 青森空港~車で105分		
本地域の概況	□青森県南部地方内陸部に位置し、十和田湖、奥入瀬溪流、八甲田山系は十和田八幡平国立公園に指定されています。 □人口約6万4千人(2020年11月末現在) □米や野菜の農産物に加え畜産も盛んな地域です。 □主要4野菜にんにく、ながいも、ごぼう、ねぎの栽培が盛んで国内で有数の生産量を誇ります。 □農業体験や農家民泊の受入を実施しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	1校	高等学校	2校	2件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農作業体験

体験の分類	農業		
実施概要	十和田市の主要農産物であるにんにく、ながいも、ねぎ、ごぼうの植付け・収穫の体験ができます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	通年(作物により時期が異なります)
所要時間	午前・午後(半日)	最大受入可能人数(人)	体験のみ100人程度 宿泊伴う30人程度
最低価格	1,600円(税込)/1名 宿泊の場合は、上記料金のほか宿泊費・食事代等がかかります。		



メニュー2:食事体験(原則、宿泊を伴う場合)

体験の分類	食・交流		
実施概要	地元食材を使い、農家さんと一緒に調理していただきます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	1泊~	最大受入可能人数(人)	1回当たり 30人程度
最低価格	朝800円、昼600円、夜1,300円(税込)/1名		



メニュー3:民泊体験

体験の分類	農業・食・交流・文化・芸術		
実施概要	食卓を囲み当地の文化・歴史について語り合い、素朴な農家の生活を体験します。また、郷土芸能の鑑賞なども取り入れています。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	1泊素泊まり~	最大受入可能人数(人)	30人程度
最低価格	3,500円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	ポニーの乗馬体験
屋内で実施するメニュー	
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://towada-farming.com (3月中公開予定)
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	不可	地域内の中学校	不可
地域内の高等学校	不可	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 30人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	十和田農業体験連絡協議会		部署名	事務局
	団体構成	各受入家庭、受入農業者		
	TEL	080-8206-5608	E-MAIL	
	住所	〒034-0011 青森県十和田市稲生町18-33 市民交流プラザ トワーレ内		
	URL	http://towada-farming.com (3月中公開予定)		
自治体の担当部署	部署名	農林商工部とわだ産品販売戦略課	E-MAIL	sanpin@city.towada.lg.jp
	TEL	0176-51-6743	URL	http://www.city.towada.lg.jp